



平成 28 年 10 月 19 日

各 位

会社名 株式会社LIXILグループ
 代表者名 代表執行役社長 瀬戸 欣哉
 (コード番号 5938 東証・名証各一部)
 問合せ先責任者 IR室長 齊藤 恵史
 (TEL 03-6268-8806)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 28 年 5 月 9 日に公表した業績予想を下記のとおり修正しますのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成 29 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の修正 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	四半期利益	親会社の所有者に帰属する四半期利益	基本的1株当たり四半期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	905,000	24,500	20,000	12,500	11,000	38.38
今回発表予想(B)	870,000	38,000	41,000	23,000	23,000	80.14
増減額(B-A)	△35,000	13,500	21,000	10,500	12,000	41.76
増減率(%)	△3.9	+55.1	+105.0	+84.0	+109.1	+108.8
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成 28 年 3 月期第 2 四半期)	942,396	32,687	△11,285	△19,232	△18,366	△64.12

(ご参考) 事業利益 前回発表予想 30,500 百万円 今回発表予想 39,000 百万円 増減額 8,500 百万円(+27.9%)
 前年第 2 四半期実績 40,120 百万円

事業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出した金額であります。

(注) 当社は、平成 28 年 3 月期より IFRS を適用しているため、前期第 2 四半期実績についてレビュー手続きは完了していません。

平成 29 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	1,880,000	56,000	51,000	30,500	28,000	97.56
今回発表予想(B)	1,780,000	65,000	67,000	38,000	38,000	132.41
増減額(B-A)	△100,000	9,000	16,000	7,500	10,000	34.85
増減率(%)	△5.3	+16.1	+31.4	+24.6	+35.7	+35.7
(ご参考)前期通期実績 (平成 28 年 3 月期通期)	1,890,450	39,011	△7,087	△26,671	△25,605	△89.33

(ご参考) 事業利益 前回発表予想 73,000 百万円 今回発表予想 80,000 百万円 増減額 7,000 百万円(+9.6%)
 前年通期実績 70,069 百万円

事業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出した金額であります。

2. 修正の主な理由

平成 29 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績は、想定以上の円高による海外売上への換算減、海外ビル事業の本体工事進捗遅れに伴う売上計上の期ずれや国内売上の若干の未達などにより売上収益は未達になるものの、海外のウォーターテクノロジー(水回り)事業の順調な成長と国内事業のコスト低減や販管費の抑制、その他の費用が想定より少なかったこと、円高に伴う為替差益などから利益は大きく予想を上回ることから修正するものであります。

平成 29 年 3 月期通期の業績予想は、為替前提の変更（\$-円:115 円⇒105 円、€-円:125 円⇒115 円）、消費税増税延期に伴う下期国内需要の見直し、上期の事業売却の影響や海外ビル事業の工事進捗想定の見直しなどを行い、売上収益を下方修正いたします。一方、利益は売上収益の見直しを行ったものの上期の業績が上振れることから上方修正するものであります。

（注）上記の予想は、現時点における入手可能な情報に基づいて作成しており、実際の業績は様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以上